

の 市報

みのかも

50年

3 月号

No. 189

人口の動き

	2月1日現在
総人口	37,320人
男	18,439人
女	18,881人
(昨年同月)	+630)
世帯数	9,509戸
(昨年同月)	+297)
住民登録人口より	



としておくとべんりです。

みんなそろって

元気に入 学

(新入学児童の健康診断＝太田小)

50年度新入学児童数

太田小・171名	加茂野小・40名
山手小・106名	伊深小・16名
古井小・152名	三和小・12名
山之上小・32名	下米田小・72名
蜂屋小・59名	計 660名

26日 加茂野・伊深・三和小学校
25日 太田・古井・山之上・蜂屋
13日 西・東・双葉中学校
13日 下米田小学校

▽卒業式

また、三月は幼稚園から大学まで卒業式が行われます。振りそで姿の女子学生から、金ポタンの中学生まで、何年かなしんだ校舎やお友だちともお別れです。これから長い人生のうち節々となる思い出につながる瞬間です。くいのない卒業式にしたいものです。

優勝劣敗：などと、深刻に考えずに、運ということもありますから、ここではお子さんの卒業という、ひとつのしめくくりのことも考えてみましょう。

三月は、官庁や会社の年度末。学校では学年末で、年度のしめくくりの月です。とくに受験、進学に当るお子さんのいる家庭では、なんとも落ちつかないこのごろでしょう。めざした学校への合否の発表を見るまでは「大丈夫かしら」と、家族全部がそのことに集中します。



広報メモ

もくろく一年生

おかあさん
よろしく

お知らせ

固定資産の台帳

3月1日から縦覧

昭和50年度固定資産税の課税基礎となる固定資産課税台帳を次の日程により縦覧します。
もし、新規または修正登録事項に不服がある場合は、3月30日までに市固定資産評価審査委員会に審査の申し出をすることが出来ます。
・縦覧期間：3月1日～20日（土曜日の午後と日曜日は除く）
・縦覧場所：市役所税務課窓口
・出張縦覧：伊深、三和地区（6日・7日）山之上、蜂屋、加茂野地区（10日・11日）旧上古井地区、下米田地区（12日・13日）各連絡所で行います。

市民と市長の面談日

3月24日（月）
午前9時～12時

身障者の車に 改造費を補助

下肢、体幹の重度（1級～3級）身体障害者で、就労などのため自ら所有、運転する自動車運転免許の条件により改造する方に、その費用を補助しています。
補助対象の改造部位は、操向装置（ハンドル）、方向指示機など、駆動装置（ブレーキ、アクセル、クラッチなど）の改造。
なお、昭和49年4月以後に改造されている方、また、改造しようとする方は市福祉事務所まで申し出て下さい。

ミシンの講習

岐阜県家内労働相談所では、内職希望者の技術向上を図るため、初心者向き（初めて動力ミシンを習いたい方）の縫製技術教室を次のとおり開催します。
ご希望の方は市商工観光課へ申し込み下さい。
・講習内容：動力ミシンによる運針練習、白布によるポケット部分ぬい。
・開催日：3月17日～3月20日
ただし、4日間通して受講のこと。受講料は無料。

（敬称略）

ればそれにこしたことはありませんが、それよりも学習意欲や態度を育てるために、手製の机でも、子ども専用の勉強机を用意してやってみて下さい。本はまず、優れた絵本をおすすめします。そしてテレビでは味わえない楽しさが本の中にあることを知らせてやりたい。最初から興味のない名作童話を与えるより、子どもに本を選ばせてやりましょう。

三和小学校長 内田 英夫



【問】①入学前の知識は自分の名前が書け、数をかぞえる位と聞きますが本当ですか。②国道二四八号の交通量が登下校時が心配です。

三和小学校長 河村 蘭子

【答】①学校生活の知識として、名前や数のかぞえ方を教えるだけで、教科学習の知識としてではありません。先取りしてしまうと、子どもの勢い込んだ気持をくずし、学習態度をだめにしてしまうことを恐れています。それと、誤った基礎が出来ていると、その手直しがたいへんです。②国道



【問】①家で一日にどの位の勉強したらよいのか。また、勉強は復習位でよいのか。②子供部屋は必要か。本は何を読ませたらよいのか。

三和町 天池 麗子



【問】①一年生でも案外、個人差は大きいものです。担任の先生とよく相談して、その子に合う勉強法を考えましょう。時間はせいぜい三十分。復習ができた上出来です。それよりも、生活の中での大切なものの考え方や技術を身につけるよう、人間づくりに努力して欲しいと思います。

勉強は学校だけで十分です。②子ども部屋があ

通して一人一人の考えを大切に、その才能をのばす指導についての研究と実践に努めています。
伊深小学校長 奥村 完治



【問】①入学式の母親と子どもの服装について。②出版社から百科辞典など売りに来ます。小学生にこのような参考書はどの程度必要ですか。

太田町 瀬口リウ子



【答】①義務教育の第一歩を踏み出す子どもの幸せを祝福する親の心のこもった服装であれば、新旧を問わず、その後も使えるものがいいと思います。また、母親の服装は、母親が婦人会員の地域では会服の所を多く見かけますが、そうでない地域は、やはり母親自身の信念で決めるべきで、他人に左右されるのは、子どもにも恥かしいことといえましょう。②原則的には、自主的、発展的に学習を進めてゆく場合の資料として百科辞典も有効だといえます。しかし



【問】①家庭で親が子の復習や宿題の質問にとまどいを感じているのを見かけます。私も昔と今の違いを感じます。これからの家庭での親の立場は。②少人数の学校の教育方針は。

伊深町 西村朝子



【答】①とまどいのある「いそがしいから」とか「そんなこと自分で考えなさい」などの言葉で逃げることは禁物です。ともに勉強する気持ちで一緒に考えてやることです。子どもの学習の状況を知ったり、心のふれあいを深めるための大切な場であることを認識すべきです。結果、わからない場合は素直にその旨を子どもに伝えることや、先生にきくよう勧めること、内容や必要に応じて、ありのままを質問や相談、依頼のかたちで学校側へもちかけてください。②「少人数学校の長所を生かすふう」だと思います。現在本校では、児童とのあらゆる接触の場を



【問】①登校下校時の親と子どもの注意事項はどんなことでしょうか。②高学年の登校が朝、早いように思います。学校へ行く時間は何時頃つけばよいでしょうか。

森山町 小塚 時子

【答】登校、下校指導は三月に通学班の集会を行い、新入児童の登下校に無理のない安全指導を行います。親さんは入学式前に子どもさんと連れだって通学路を歩かれ、危険箇所の歩行横断など指導いただけたらありがたいと思います。学校としては、一年生の終業時刻が上級生と揃わないので一年生だけ一カ月位は教師が指導し



【問】①保育所の先生に聞くと、知っているが自分から進んで発表することがないと言われます。どうしたらよいでしょうか。②何んでもできる方が多いがオルガンなど教えた方がよいでしょうか。

下米田町 佐々木茂子

【答】①子どものいい話し相手になってやることです。まず、すなおに子どもの話を聞いてやり、待っても話そうとしない時には話しかけてやることです。話さない子どもには話を聞いて聞かせることが一番大切で、人前で、はなしかしらずに話ができることや、おしまいまではっきりとした声で話すこと、思ったことをすぐ言うのとはなく一度頭の中でまとめ



【問】①保育所の先生に聞くと、知っているが自分から進んで発表することがないと言われます。どうしたらよいでしょうか。②何んでもできる方が多いがオルガンなど教えた方がよいでしょうか。

でも知っています。②何ん



【問】①山手小の通学路は、教育委員会と環境衛生課、建設課などが協力して警察とも連絡をとりつつ検討を進めておられます。開校までは通学路を設定して、道路を整備したり、交通規制なども行って子どもさんが安全に通学できるようにしたいと考えています。

山手町 井戸 祥子

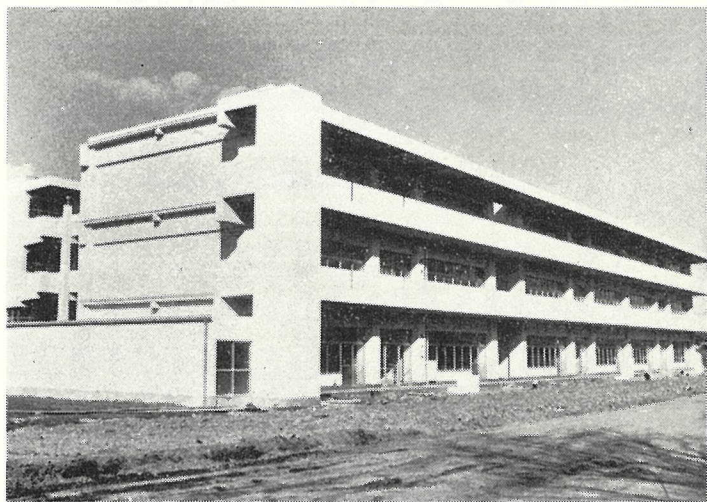
【答】①山手小の通学路は、教育委員会と環境衛生課、建設課などが協力して警察とも連絡をとりつつ検討を進めておられます。開校までは通学路を設定して、道路を整備したり、交通規制なども行って子どもさんが安全に通学できるようにしたいと考えています。



【問】①家庭学習はどの程度必要か。②中学校は統合ですが、小学校との交流はありますか。また少人数クラスでは何に気がついたらよいのか。山之上町 佐藤 栄子

【答】①勉強という言葉での圧迫をやめて、やさしい親子の出会いで迎えることにより、学校のようすを話し合う中で読み書きしたことを自然に繰り返して練習させるように習慣づけることが必要です。また、良い本を用意し、親子で読み聞かせることによって、本に親しませ、文字に対する抵抗を除くことによって将来、本を読む力を伸ばし自分で学習を進める能力を高めることになりま

学びや・山手小が4月に開校



田島町に完成し4月に開校する山手小学校（鉄筋コンクリート・3棟）

校庭の一部に自然林
今月29日に一般公開

人づくりをめざす施設近代化が進むなかで、山手小学校が田島町に完成し、いよいよ四月から開校します。この小学校は、学校規模の適正化をはかるため、マンモス化した古井・太田小学校の分離校として、昭和四十八年に工事が始まったもので、すでに通学区域も決まり、開校と同時に六百二十名の児童（十九クラス）が学ぶことになる。



【入選】
渡辺 誠一（古井町下古井）
市の花＝あじさいを图案化したもの。

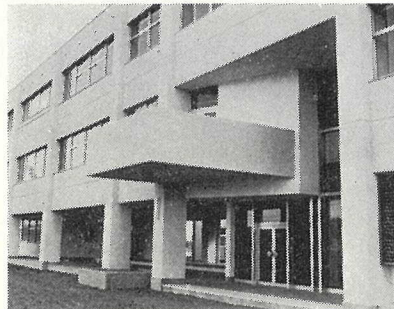
【一般公開】
3月29日の午後1時から3時まで一般公開します。

お知らせ
農業委員会委員の選挙が、今年の6月から7月にかけて行われますが、この選挙に使用する選挙人名簿を本人の申請に基づいて調製し、3月9日までに市役所、各連絡所で縦覧して下さいますので、名簿の確認して下さい。（土曜日の午後、日曜日は市役所のみ）

農委名簿の縦覧

3月9日まで
選挙人名簿の縦覧は、市役所、各連絡所で行われます。

【概要】
・位置：田島町二丁目
・面積：2万5,673平方メートル（敷）3,829平方メートル（建）
・規模：鉄筋コンクリート3階建て（3棟）普通教室（19）特別教室（7）管理室（5）便所（11）その他（8）
・総工費：5億8,700万円



二・三丁目、田島町一・二・三・四丁目、古井町下古井の区域）
＜広いスペースをもつ玄関＞

そこひで悩む方に 手術費を負担

市は老人の福祉の向上を目的として、老人性白内障（そこひ）の開眼手術が可能な老人に対して、手術費の一部負担をしています。

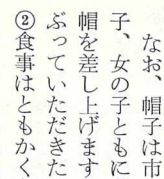
▽支給の対象となる方
老人性白内障にかかり、開眼手術が可能な六十五歳以上、七十歳未満の老人で、同居の生計中心者に所得税の課せられていない方。

▽支給を受けるには
老人性白内障手術費支給申請書を市福祉事務所へ提出。支給決定した場合は、保険証と決定通知書をもって医療機関で手術を受け、自己負担分の請求書を福祉事務所へ出して下さい。

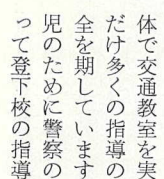
申請書などの必要書類は、市福祉事務所、各連絡所にあります。



山之上小学校長 小原 一二



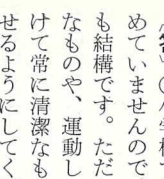
石井真砂子



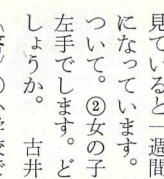
堀部節子



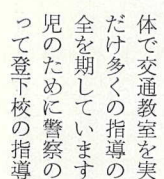
蜂屋小校長 岸 一次



古井小校長 足立 浩



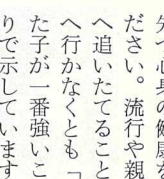
加茂野小校長 前田 清文



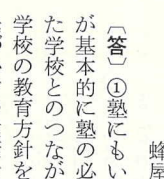
加茂野小校長 前田 清文



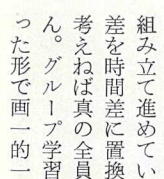
加茂野小校長 前田 清文



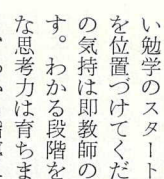
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



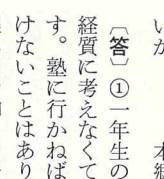
加茂野小校長 前田 清文



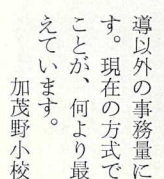
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



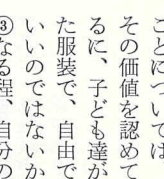
加茂野小校長 前田 清文



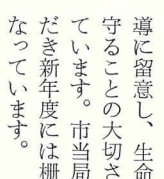
加茂野小校長 前田 清文



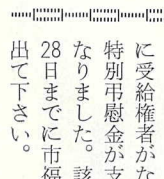
加茂野小校長 前田 清文



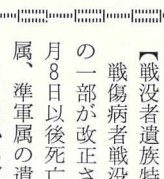
加茂野小校長 前田 清文



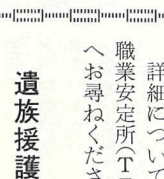
加茂野小校長 前田 清文



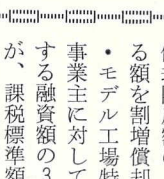
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



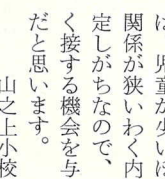
加茂野小校長 前田 清文



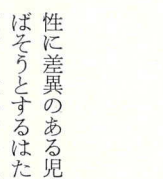
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



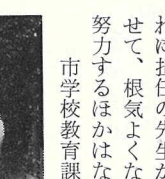
加茂野小校長 前田 清文



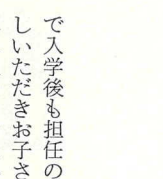
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



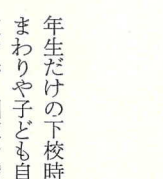
加茂野小校長 前田 清文



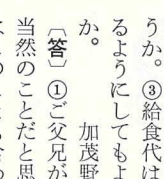
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



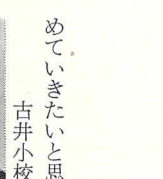
加茂野小校長 前田 清文



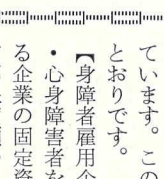
加茂野小校長 前田 清文



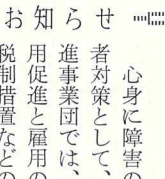
加茂野小校長 前田 清文



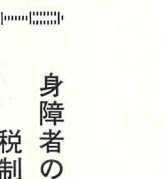
加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文



加茂野小校長 前田 清文

の美しい街に みんなで監視しよう

50年自治連合会総会で決議



近ごろ家庭から排出されるゴミの量は、人口や住宅の増加、あるいは生活環境の多様化につれて増加しております。そのせいか最近とくにゴミの不法投棄が目立ち、あちこちにゴミの山ができてきました。

そこで、市自治連合会は先きの総会において昭和五十年の推進目標として「ゴミの不法投棄を、みんなで監視しよう」と決議しました。

これは、ゴミなどの廃棄物を不法に投棄しないよう、自治会全員で常に監視し、市内外の住民を問わず市内でのゴミの不法投棄を締めだそうとするものです。

ゴミの不法投棄は、生活環境の保全や、公衆衛生の面からも絶対にゆるされない行為で、法律では

五万円以下の罰金など厳しい罰則規定を設けています。

明るく住みよい生活環境と、より美しい街づくりを目ざして、まず自分達の手でお互に不法投棄をなくするよう監視するとともに、ゴミの搬出について次のことを守りましょう。

【可燃物】

- ・ゴミの搬出は決められた日に、決められた集積場所へ搬出する。
- ・ゴミは市の指定する袋に入れ、収集日の朝搬出する。
- ・ガラス類、鉄くず類は絶対に混入せず燃える物だけ搬出する。

【不燃物】

- ・不燃物の種類は、各種ガラス類、鉄くず類、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、自転車（タイヤ等は取りはずしたもの）などです。
- ・ガラス類と鉄くず類は必ず別々に袋に入れ、しっかりと縄をかけ自分の名前を書いて下さい。

【祝祭日のゴミの収集】

収集日が祝祭日の場合は、次の例のように順次翌日収集となります。

(例) 指定収集日の月曜が祝祭日となった場合

①火曜日 ②水曜日 ③木曜日 ④金曜日 ⑤土曜日 ⑥日曜日

なお、泥土、瓦、ブロック、コンクリートは処理場が牧野地内に設置してありますから、市環境衛生課の許可（電話でも可）を得て捨て下さい。

自宅で不在者投票・重度身体障害者

4月に行われる県議会議員選挙から、次に掲げる重度の身体障害者は、自宅またはどんな病院でも不在者投票ができることになりました。なお、該当者の方は前もって市選挙管理委員会へ申請して証明書（郵便投票証明書）の交付を受けなければなりません。

【身体障害者】

- ・両下肢の機能を全廃した方、または両下肢を大腿の2分の1以上で欠く方（障害程度1級）
- ・両下肢の機能に著しい障害のある方、または両下肢を大腿の2分の1以上で欠く方（2級）
- ・体幹の機能障害により座っていることができない方（1級）
- ・体幹の機能障害により座位、起立位を保つことが困難な方、または立ち上ることが困難な方（3級）

【心臓、じん臓、または呼吸器の機能の障害により、自己の日常生活が極度に制限される方（1級）】と家庭内で日常生活が著しく制限される方（3級）

高齢者に職業を・無料の紹介所

高齢者で職業をお求めの方、または求人中の企業へ無料で求人、求職を紹介する「職業紹介所」が今月から開設されることになりました。

これは、高齢者のみなさんの再就職を促進すること、老後の生活安定を図り、老人福祉の増進に寄与するもので、お年寄りのみなさんに適した職業の相談、紹介を親切に行うところとす。

・美濃加茂市相談室
3月11日（火）午後1時～4時
市役所支庁関係ホール

この相談所は毎月1回開催され4月以降は市報でお知らせします。なお、求人の申し込みは来所、郵便、求職申し込みは本人が直接来所して下さい。

尾形（成年）が初優勝

第21回市民スキー大会
第二十一回市民スキー大会が、二月二十三日、郡上郡白鳥スキー場で開催され、次のみなさんが上位入賞されました。

(少年一部) ①石井正典 ②長谷川志保 少年二部 ①石井康信 ②橋本浩二 ③岩崎千宏(青年) ①山上隆博 ②大沢康彦 ③福田仁(成年) ①尾形一雄 ②渡辺健二 ③水川修(壮年) ①小林治路 ②田口宏之(女子) ①川合とみ子 ②高橋きみ江 ③前島陽子



(各部門の上位入位賞者たち)

第1回市民マラソン 小学生から70歳まで

次の日程で第1回年代別ロードレースを開催します。

期日 3月23日(日) 午前10時スタート(9時受付)

場所 前平総合グラウンド～山手線

種別 小学(低)、(高)、中学、高校10代、20代、30～40代、50歳以上～70歳

資格 市内在住、在職、在学

申込 3月15日(土) 12時まで中濃体育館体育課

お気軽にどうぞ・青年文化講座

この文化講座は、市内の若い男女を対象に開くもので、混沌の時代ともいわれる現代社会をいかに生きるかや、経済面や人間関係のモラル、そしてやがてくる父や母の立場までを考へるなど、現代青年に必要な情報を中心に企画したものです。

このような内容に意欲を燃やすす多くの青年の参加を期待しています。

・第一回：3月9日(日) 午前9時～午後4時 産業文化会館(内容) 映画「婚前教育のすすめ」

108世帯を表彰・国保健康家庭

1年以上以上医者にからなかった健康家庭は次の世帯です。

敬称略

【5年間無給付世帯】

船戸ちよ(太田) 大畑正秋(本郷) 酒向薫(蜂屋)

【3年間無給付世帯】

神保喜久 渡辺栄一 福田邦彦 長谷川米二 兼松澄(太田) 山田かね子(本郷) 岸久枝 小森章(山之上) 日江祖範 岸絵一(蜂屋) 須藤武治(加茂野) 渡辺をい 井戸嘉雄(伊深) 赤塚静雄(下米田)

【2年間無給付世帯】

原知(太田) ほか34世帯

【1年間無給付世帯】

兼松実(太田) ほか50世帯

清流

石油危機、物価高騰、総需要抑制と複雑に変化している社会情勢の中にあつて、農業をとりまく諸情勢はますます厳しさが加わりつつある現在、なんとでも自立経営の基盤確立を築かねばと農業と取り組んでいます。

農業に生きる

任ではないだろうか。

人それぞれに考え方もあるでしょうが、ただ紙幣の積重ねだけが金儲けではないと思っています。専業農家として、真剣に農業と取り組み、後継者が農業を見直し



蜂屋町 坂井 幸彦

お知らせ



5年間無給付世帯の表彰を受ける酒向薫さん

あの日

(3)

伊深義民の事件

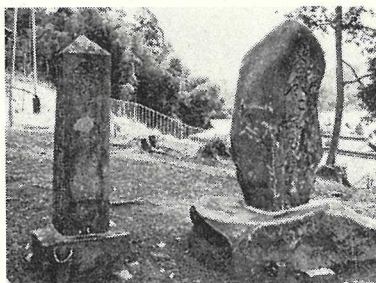
正眼寺で名高い伊深は江戸時代には旗本佐藤氏の知行所でした。佐藤氏の二代目は、日光の修造奉行をつとめた功績で駿河守に任ぜられ、その死後は、日光の余材で「おたまや」を建てることを許されて延宝五年、正眼寺の境内に、りっぱなおたまやが建立されました。しかし、このおたまやの造営にかり出された村人の負担は、決して少なくありませんでした。ちょうどその頃、村では数年つ

づきの凶作に苦しんでいました。それだけでなく、村の年貢は六割という近村に例のない高率で、村人はたびたび年貢の減免を代官に申し出ていました。

天和元年（一六八一）暮、耐えかねた村人は代表を江戸に送り、直接領主に訴えました。領主は救米として二百俵を与え、未納の年貢は明後年迄待つてやると約束し飛脚で国もとに知らせたのですがこれと行きがちに江戸に下つてきた第二次の訴えの農民たちは、これでは納得せず、ついに翌年三月二十六日、訴状をにかけて幕府に直訴したのでした。

訴状は松平縫殿頭（ぬいのかみ）から老中を経て奉行所に渡り、六月二十五日、伊深の農民三十二人

に対し「地頭に難題を申掛け御公儀へ訴へ申す段、不届き」と、入牢を申し渡され、うち十九人は獄死したということです。今を去る二百九十三年前のできごとです。（佐野一彦著「天和の伊深義民」及び小田島家所蔵文書による）



義民の碑と伝えられる石碑

中濃体育館だより



月	日	曜	行	事
3	1	土	市職員球技大会	
	2	日	太田小1年5組スポーツ会	
	3	月	太田地区体力づくり大会	
	5	水	中濃地区銃剣道大会	
	6	木	太田小1年2組スポーツ会	
	8	土	可茂消防組合議会	
	9	日	可茂衛生組合議会	
	13	木	太田小1年4組スポーツ会	
	15	土	羽桜こども会スポーツ会	
	18	火	母子家庭中卒生激励会	
	19	水	太田小1年1組スポーツ会	
	21	金	坂井杯剣道大会	
	22	土	加茂第1保護司会	
	23	日	太田小5年4組スポーツ会	
	30	日	講談社研修会（16日まで）	
			新規採用教員面接	
			統計事務担当者研修会	
			テニスコート開き	
			可茂スポ少指導者研修会	
			加茂高第10回演奏会	
			休日を体育館で	

休館日 12・26日

今月の在宅医

診療時間 午前9時～午後4時

9日 西田医院（古井）⑥二七八一

16日 渡辺医院（森山）⑤二七〇三

23日 交告医院（森山）⑤二七二二

30日 黒岩内科（太田）⑥〇五二五

妊婦学級

13日・27日 中央公民館

成人病相談

18日 小山観音堂 9時～11時

20日 牧野公民館 1時～3時

加茂野連絡所 9時～11時

伊深連絡所 1時～3時

育児相談（4月）

11日 産業文化会館

種痘（第1期）の接種

第1期種痘とは、生後10カ月

から24カ月までに受けることを

いいます。この時期に第1期を

受けていないと、第2（小学校

入学前）第3期（小学校卒業前）

の種痘ができなくなります。

この第1期種痘がまだすんで

いない方は、市環境衛生課まで

お知らせ下さい。（すでに連絡

済みの人は除きます）

今月の納期

3月15日限り

所得税 申告
市県民税 納税

心配ごと相談

毎週木曜日 午後1時～4時

中央公民館 秘密厳守

巡回相談 伊深連絡所（10日）

2種混合予防接種

2種混合（ジフテリア・破傷風）

を2月から実施しましたが、都合

によりまだすんでいない方は、次

の機会に必ず接種して下さい。

日時 3月26日 1時30分～2時

場所 産業文化会館

該当者 1期の3回目と2期の

未接種者

費用 副作用をなくする薬代

だけ徴収

場所 木沢病院（神明東）

該当者 2歳以上の第1期種痘

未接種者

日時 3月18日 午後2時から

また今回、2歳以上の第1期未

接種者に対し、副作用を少なくす

るために特殊な薬を併用して次の

とおり種痘を実施しますので接種

されますようお願いいたします。